

KiKo NEWS

木幡の幡祭り



平成30年度上半期の検査結果報告 機構検査部
心臓病の子供たちに救いの手を～期待される遊技業界の支援

表紙の
はなし



木幡の幡祭り

高村光太郎の「智恵子抄」に詠われる名峰安達太良山（あだたらやま＝1728m）で知られる福島県二本松市。安達太良山と逆の東側、阿武隈山地の小さな木幡山（こはたやま＝666m）で12月2日、1000年近く続く国の重要無形民俗文化財木幡の幡祭り（こはたのはたまつり）が行われる。

高さ10m、12kg。白旗や五反旗と呼ばれる色とりどりの旗が100数十本、白装束に身を固めた500人に掲げられ山中にある隠津島（おきつしま）神社まで3kmを練り歩く。平安時代後期1055年の「前九年の役」で奥州の安倍一族に敗れた朝廷側の源頼義が木幡山に逃げ込んだ際、雪で一夜にして木々が真っ白になり安倍の軍勢が源氏の白旗と見間違えて退散したという伝説が由来だ。（N）

CONTENTS

12 December 2018	平成30年度上半期の検査結果報告 機構検査部	1
	機構の窓から特別版「業界の10大ニュース」	6
	心臓病の子供たちに救いの手を～期待される遊技業界の支援	8
	店長に求められる知識「顧客サービスⅣ」	15
	銀世界の裏125「友達継続」	18
	参議院内閣委員会における議論から伺える問題点 三堀 清	22
	データでみるパチンコ業界	25
	お知らせ	28



平成30年度 上半期の 検査結果報告

機構検査部



引き続き 遊技機・計数機の日常的な点検確認を！

51都府県方面で7603台を検査

半期で

全国1109店舗に

機構検査部が平成30年度上半期（4月～9月）に行なった立入検査活動の結果報告をお届けする。

なお、平成27年6月から実施している遊技機性能調査の結果については本結果から除外しているの
で、この点は予めご了承頂きたい。

平成30年の4月から9月までの半年間に機構検査部は、51都府県方面の1109店舗（うち計数機検査は158店舗）にお伺いし、ぱちんこ遊技機3287台、回胴式遊技機4158台の合計7445台の遊技機を検査した。

計数機の検査台数は玉計数機138台、メダル計数機20台の合計

158台であった。

今回の立入検査においても立入拒否は無く、ホール側の受け入れ対応等で大きな問題は見受けられなかったものの、一部のホールにおいては責任者が機構の活動等を理解しておらず、その確認に時間がかかったケースなどもあった。
今後とも当機構が実施する立入検査などに対してのご理解とご協力をお願いしたい。

検査の結果

無くならない
異常事案

検査の結果については、残念ながらこの半年間の検査においても

遊技機検査で異常が確認されている。なお、その件数は昨年に比べてかなり減っており、良い傾向になってきたともいえる。

機構に対して誓約書を提出されているパチンコホールは、9月末時点で1万0228店舗であった。
本年3月末時点においては、誓

検査台数

遊技機		計数機		計
ぱちんこ	回胴式	玉	メダル	
466	503	30	3	1002
624	744	16	4	1388
631	774	33	1	1439
576	845	24	3	1448
476	610	16	4	1106
514	682	19	5	1220
3287	4158	138	20	7603

(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

平成30年度上半期の検査結果報告

《平成30年度 上半期 誓約書提出ホール数の推移》

各月	提出ホール数 組合員	提出ホール数 非組合員	提出ホール数 合計	前月との差 (ホール数)
4月末	9735	708	10443	-86
5月末	9715	696	10411	-32
6月末	9677	685	10362	-49
7月末	9646	679	10325	-37
8月末	9573	679	10252	-73
9月末	9554	674	10228	-24

(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

約書提出ホールが1万0529店舗あったことから、この半年間に301店舗が減少したことになる。昨年度を上回るペースで誓約書提出店舗数は減少している。

なお、既に廃業されているにも

関わらず、機構宛に連絡の無い店舗は誓約書提出店舗としてカウントされていることから、実際に営業されている店舗数は、その廃業店舗数分を割り引く必要があることを付け加える。

検査で気づいたことをお伝えする

次に実際に遊技機検査を行なった結果についてその概略をお知らせする。

今回の遊技機検査で確認された異常事案の主な内容は以下の通りであり、第1四半期でお伝えしたものとほぼ同じであった。

① 回胴式遊技機の中継端子板等の封印バンド欠損

② 回胴式遊技機の

主基板かしめの未封印、
かしめ使用記録の未記載等

《平成30年度 上半期 月別集計》

各月	検査 日数	訪問 都府県方面 数	検査ホール数		
			遊技機	計数機	計
4月	12	8	125	33	158
5月	12	12	178	20	198
6月	12	8	177	34	211
7月	13	13	181	27	208
8月	11	10	138	20	158
9月	12	10	152	24	176
合計	72	61	951	158	1109

最後に計数機の状態についてお伝えする

第1四半期に引き続き、今回も計数機異常が確認されており、今回、良い状況となっている。

検査を行なった都府県方面別の検査ホール数、検査遊技機数等は別表の通りであるので、参考として頂きたい。

平成30年度上半期の検査結果報告



検査台数

20万台を突破 検査開始からの累計

平成19年度から始まった
機構の立入検査は今年度上
半期で検査台数20万台を突
破した。

検査日数は年間最大17
9日で、平均すると150
日(19~29年度)となる。立
ち入ったホール数は2万7
836店(年間平均243
0店)と、全国のホールを
ほぼ3巡した計算になる。
検査台数はばちんこ9万3
925台、回胴式10万31
83台、玉、メダル合わせ
た計数機3276台で計20
万0384台となった。

計数機は全日遊連の要請
で同23年度から始まったも
のだが、遊技機だけでも多
い年度では3万台近くを検
査した。

《検査トータル》

各年度	検査 日数	検査ホール数			検査台数				計
		遊技機	計数機	計	遊技機		計数機		
					ばちんこ	回胴式	玉	メダル	
平成19年度	146	767	-	767	1,289	1,607	-	-	2,896
平成20年度	160	2,995	-	2,995	6,584	7,546	-	-	14,130
平成21年度	150	4,449	-	4,449	8,217	8,873	-	-	17,090
平成22年度	136	3,117	-	3,117	5,837	6,057	-	-	11,894
平成23年度	155	2,406	417	2,823	5,672	6,219	410	21	12,322
平成24年度	179	1,787	601	2,388	9,668	10,518	515	460	21,161
平成25年度	148	1,770	357	2,127	12,368	13,473	289	205	26,335
平成26年度	146	1,958	342	2,300	13,927	15,493	241	126	29,787
平成27年度	148	1,379	285	1,664	9,855	10,894	204	82	21,035
平成28年度	140	1,494	228	1,722	9,524	10,135	183	45	19,887
平成29年度	148	2,038	337	2,375	7,697	8,210	289	48	16,244
平成30年度 (4/1~9/30)	72	951	158	1,109	3,287	4,158	138	20	7,603
計	1,728	25,111	2,725	27,836	93,925	103,183	2,269	1,007	200,384



機構検査部

《平成30年度 上半期 検査ホール数及び検査台数》 (平成30年4月1日～平成30年9月30日)

NO	都府県方面名	検査ホール数			検査台数				計
		遊技機	計数機	計	遊技機		計数機		
					ぱちんこ	回胴式	玉	メダル	
1	札幌方面	26	-	26	78	130	-	-	208
2	旭川方面	12	-	12	48	48	-	-	96
3	釧路方面	12	-	12	38	58	-	-	96
4	北見方面	6	-	6	20	28	-	-	48
5	函館方面	10	-	10	28	52	-	-	80
6	青森県	27	11	38	96	120	10	1	227
7	岩手県	11	-	11	40	48	-	-	88
8	宮城県	17	-	17	62	74	-	-	136
9	秋田県	29	-	29	122	110	-	-	232
10	山形県	12	-	12	38	50	-	-	88
11	福島県	13	-	13	40	64	-	-	104
12	東京都	72	12	84	230	326	11	1	568
13	茨城県	26	9	35	84	120	8	1	213
14	栃木県	13	-	13	60	44	-	-	104
15	群馬県	11	-	11	36	52	-	-	88
16	埼玉県	73	7	80	260	282	6	1	549
17	千葉県	40	10	50	143	176	10	-	329
18	神奈川県	52	-	52	180	228	-	-	408
19	新潟県	14	-	14	34	78	-	-	112
20	山梨県	15	-	15	56	64	-	-	120
21	長野県	14	-	14	48	64	-	-	112
22	静岡県	24	-	24	92	100	-	-	192
23	富山県	11	-	11	36	52	-	-	88
24	石川県	12	10	22	52	44	9	1	106
25	福井県	9	-	9	36	36	-	-	72
26	岐阜県	14	9	23	48	64	8	1	121
27	愛知県	25	-	25	76	124	-	-	200
28	三重県	14	10	24	56	56	10	-	122
29	滋賀県	11	-	11	36	44	-	-	80
30	京都府	14	10	24	56	56	9	1	122
31	大阪府	27	-	27	96	116	-	-	212
32	兵庫県	25	-	25	70	120	-	-	190
33	奈良県	12	-	12	48	48	-	-	96
34	和歌山県	13	-	13	52	52	-	-	104
35	鳥取県	8	5	13	18	46	3	2	69
36	島根県	10	9	19	36	42	7	2	87
37	岡山県	24	-	24	76	116	-	-	192
38	広島県	22	-	22	68	108	-	-	176
39	山口県	9	8	17	40	32	7	1	80
40	徳島県	16	-	16	54	66	-	-	120
41	香川県	7	6	13	28	28	3	3	62
42	愛媛県	24	-	24	64	101	-	-	165
43	高知県	8	-	8	30	34	-	-	64
44	福岡県	21	5	26	66	99	4	1	170
45	佐賀県	11	7	18	48	40	6	1	95
46	長崎県	10	7	17	36	44	7	-	87
47	熊本県	10	7	17	40	38	7	-	85
48	大分県	10	-	10	32	46	-	-	78
49	宮崎県	11	10	21	36	44	9	1	90
50	鹿児島県	23	6	29	76	102	4	2	184
51	沖縄県	11	-	11	44	44	-	-	88
	合計	951	158	1109	3287	4158	138	20	7603

機構の窓から

業界の10大ニュース

遊技業界にとって、2018年はさらなる健全化へ向けて、高いハードルが設けられた年だった。2月に「風営法施行規則」などが改正され、3年間のうちにホールの遊技機は全て射幸性を抑えた新基準機に置き換えることが義務付けられた。IR実施法案を受けた10月のギャンブル等依存症対策基本法の施行では、いつもの「のめり込み防止策」が求められた。さらに改正健康増進法で2020年、ホールは禁煙に。社会に対応しながら業界は生き残りのため知恵を総結集する流れとなった。(求)

1 改正風営法施行規則が施行 1回の大当り出玉上限を 24000個から15000個へ

「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則」が2月に施行された。今回の規則改正については、政府が取り

組んでいるギャンブル等依存症対策の強化策の一つとして、公営競技などが実施する各種の取組みとともに実施されたもので、「出玉規制の基準等の見直し」「出玉情報等を容易に監視できる遊技機の開発」が主な改正点となっている。具体的な規制内容としては、遊技機の大当たり時の出玉を約3分の2に抑制することなど、遊技機の射幸性を抑えることを主な目的

としている。ただし、ホール側がばちこん遊技機の大当たり確率を更でできる機能「設定」の取り付けが認められるなど、規制緩和となったものもある。現在は認定などを取得した旧規則に基づく遊技機の市場に、新規則に基づく新たな遊技機が導入され始めた状況で、今後の市場の動向が注目されている。

2 ギャンブル依存が問題に

カジノを含む統合型リゾート(IR)実施法が7月に成立、さらに10月にはギャンブル等依存症対策基本法が施行された。カジノは刑法の例外として合法化されるので、依存・のめり込み対策が求められ、既存のギャンブルやパチンコ等についても問題視された。遊技業界では出玉規制等対策を打ち出しているが、内閣に設置された対策推進本部が各省庁と協議して各分野の具体策を決定していくことになる。

3 災害相次ぐ 地震や豪雨

災害が日本列島を相次いで襲った。地震では6月に大阪北部地震、9月には北海道胆振東部地震が発

生じた。北海道では土砂崩れなどで41人が亡くなり、液状化現象で札幌の住宅などが被害を受けた。7月には西日本を豪雨が襲い、河川の氾濫や土砂崩れなどで広島、岡山、愛媛など14府県で死者200人を超える大惨事となった。こうした災害で各地で水没するなど休業に追い込まれるホールが続出した。



4 喫煙規制 改正健康増進法が成立

受動喫煙対策を強化する改正健康増進法が7月に成立、五輪開催の2020年に全面施行されることになった。公共施設など多くの人が出入りするところは原則全面禁煙となり、罰則が伴う厳しい規制となる。

ホールも対象となり、店舗内に設ける「喫煙専用室」以外は休息室などすべて禁煙としなければならなくなる。東京都も独自の条例を作成しており、喫煙率4〜5割と言われているホール来場者数に大きな影響が出そうだ。

5 心臓病の子供たち 3人が移植成功

神奈川県横須賀市の岡崎幸ちゃん(8歳)、川崎市の佐々木あやめちゃん(3歳)、東京都中野区の高橋総司君(3歳)が国内外で心臓移植手術に成功した。遊技業界などが「救う会」の募金活動を支援、渡航などを実現させたもので、毎年大きな成果を積み重ねて来ている。今後の更なる協力が期待されている。

※写真は「しずくちゃんを救う会」「あやめちゃんを救う会」提供

6 参加人口40万人減 ——レジャー白書

「レジャー白書2018」によるとパチンコ・パチスロ参加人口(2017年)は約900万人と前年より同40万人減少した。市場規模も約19兆5000億円と同4%縮小した。年間平均費用は8万5000円と3800円減で、参加希望率は5・7%に留まった。参加者の減少、市場規模の縮小に歯止めがかかっていない現状を浮き彫りにした。

7 新規則にそった 回胴式遊技機の適合率が 低空飛行

↓パチスロサミット2018も中止に
新規則にそった回胴式遊技機をホール関係者、そしてファンの方に向けにお披露目すること等を目的とした「パチスロサミット2018(6号機ウルトラ試打会)」が中止になった。全日遊連は10月12日

に各都府県方面遊協理事長に宛て中止のお知らせを発出した。

中止になった理由は展示可能な回胴式遊技機が6機種であることなどから。保通協試験に適合した6号機は5月から9月までの5か月に33型式だけとされていた。

8 設定付き パチンコ遊技機登場

改正された遊技機規則により復活となったパチンコ遊技機の大当り確率を変更できる設定機能付きのパチンコ遊技機が続々と市場に登場している。いわゆる設定の確定演出も期待される要因となっているようで、ファンの反応も悪くは無い。遊技くぎの問題解決など、より一層の健全化も期待されている。

9 ブラックアウトに 輪番休業で対応

北海道胆振東部地震で道内全域がほぼ停電に追い込まれるブラックアウトに陥った。政府は不安定な北電の電力供給事情から、一律2割の節電を各業界に要請した。これは警察庁から各遊技組合に通達され、札幌など各団体は輪番休

業で対応することを決め、即実行した。東日本大震災の際のような混乱はなかった。

10 規則改正に伴う 認定申請件数増加により 遊技機の販売台数は かなりの落ち込み

回胴式遊技機商業協同組合と全国遊技機商業協同組合連合会の通常総会で遊技機の認定申請台数が公表された。ぱちんこ遊技機135万4442台、回胴式遊技機は68万1467台。警察庁発表の昨年時点の遊技機設置台数は、ぱちんこが274万9532台、回胴式が168万7084台なので、単純換算するとぱちんこ遊技機の約49%が、そして回胴式遊技機の約40%が認定を受けたことになる。市場設置台の半数近くが認定を受け、規則改正後も稼働可能な状況であることから、本年度に入って販売される遊技機の落ち込みも危惧される。

11 パチンコは性能表示モニター、 パチスロは役比モニター 続々と搭載機が市場に登場

第一保通協GLI Japanが「指定試験機関」として認められる

心臓病の子供たちに救いの手を！

期待される遊技業界の支援

拡張型心筋症の男児3人が救いの手を求めている。兵庫、東京、埼玉の子供たちで、各地の病院で補助人工心臓などで命を繋いでいる。内科的治療は限界に来ており、残された道は多額の費用を必要とする海外での心臓移植しかない。ご両親の知人らがそれぞれ「救う会」を結成し、街頭などで募金活動を展開しているが、まだ目標額にはほど遠い現状だ。遊技業界ではこれまで宮崎、広島、福島、東京などの子供たちの募金活動を支援、手術を成功に導く実績を挙げている。「生きるチャンスを与えて下さい」というご両親の声に応える支援の動きが期待されている。命を救うための貴重な社会貢献となるのは間違いない。



振込先



翔平君のちらし

募金のお振込先 口座名義は「シヨウヘイクンヲスクウカイ」

みずほ銀行※1	尼崎支店	普通1739733	京都銀行	尼崎支店	普通46359
尼崎信用金庫※2	武庫川支店	普通4070057	JAバンク奈良	本店	普通0013856
南都銀行※2	本店営業部	普通2374063	ゆうちょ銀行(同行から)	記号14330	番号95670201
			ゆうちょ銀行(他行から)	ヨソサンハチ店	普通9567020
三井住友銀行※3	尼崎支店	普通5432179	三菱UFJ銀行	尼崎支店	普通0251907

しょうへいくんを救う会 事務所
TEL: 06-7710-3850 FAX: 06-7635-7415
https://savashobe.com

翔平君 兵庫県尼崎市

胎内で心臓病判明

兵庫県尼崎市の川崎翔平君(1歳)の病気が判明したのは、2017年5月。お母さんの静葉さん(32)が妊娠7か月、まだ胎内にいる時だった。

妊婦検診で「心臓の動きがおかしい」「心筋症の可能性が高い」と告げられた。このまま胎内においてはどんどん悪化してしまうという医師の判断で「予定日より2カ月早い、32週で出産することになり



日に日に成長する翔平君



各地で行われている募金活動

ました」(両親からのメッセージ)。翌月に生まれた翔平君は体重2300g、「左室緻密化障害」「拡張型心筋症」と診断された。

高熱など危険な状態が長引き、体重は一時1800gまで落ち込んだ。点滴や薬の服用で内科的治療を行ったが、点滴のチューブを入れるため、そこから感染症を引き起こすなど闘いが続いた。医師団の懸命の努力で体重が3000gまで増え、11月に大阪の国立循環器病研究センターに転院した。

左右の心室に人工心臓 日本初の難手術

ここで人工心臓装着の手術を行った。しかし、心室の中間に大きな血腫が出来、圧迫しポンプに血



ご両親と翔平君

液を送り込むことが出来ず、人工心肺装置に切り替えた。血腫を取り除く手術を行った後、今年1月、改めて人工心臓を装着した。小児が左右の心室に2回にわたって機器を繋ぐ、日本では初めてのケ

スとなった。バランス調整が難しく、安定するまで時間がかかった。それでも状態が安定し、人工心肺を外し、同月末には一般病棟へ移る事が出来た。

その後は順調に成長し、体重も増えている。しかし、血栓や感染症、脳出血、脳梗塞など様々な危険が一掃されたわけではなく、人工心臓も一時的な対応策ではない。根本的な解決策として1日も早い心臓移植手術が求められている。医師団の尽力で米国・テキサス小児病院での受け入れが決まった。

兵庫などで 募金活動

しかし、渡航・手術には巨額の費用がかかる。ご両親の知人らが「しょうへいくんを救う会」を立ち上げ、9月25日兵庫県庁での会見で支援を呼びかけた。お父さんの大志さん(30)は「小さな体で懸命に生きようとする息子の心の叫びを諦めたくない。どうか翔平に生きるチャンスを与えて下さい」と訴えた。

募金目標は3億5000万円。同会のメンバーはJR元町駅を皮切りに京橋、奈良、大阪、福岡な

ど各地で街頭募金を展開している。緑の揃いのベストを着けたメンバーは駅頭などで募金箱を手に通行人たちに協力を呼び掛けている。緑の地を白く染め抜いた「しょうへいくん」に心臓移植を」のノボリがはためき、参加した子供たちも首から募金箱を下げ、声を張り上げていた。

お守りなど プレゼントも

翔平君は10月に感染症予防の点滴が外れ、両手を自由に動かせるようになった。おもちゃで遊んだり、ミルクを自分で持つて飲んだりし、機嫌も良くなってきたという。ハロウィンのプレゼントや茨城県日立市・御岩神社のお守りも届き、ご両親は支援してくれる人たちに感謝している。

募金はまだ1億1633万円余(11月12日現在)。活動はこれから本番。ご両親は「翔平は今、機械につながながらも日に日に成長しています。しかし、産まれてから一度も家に帰ってきたことはありません。(略)どうか、翔平に生きるチャンスをください」と訴えている。

おうちゃんに心臓移植を。

「生きるチャンス」をください

この度、私たちは「拡張型心筋症」と懸命に闘う、上原旺典くん(愛称：おうちゃん)が家族と一緒に暮らし成長していける未来への強い願いのもと、「おうちゃんを救う会」を立ち上げ、海外での心臓移植のために募金活動を行うことを決めました。
今この時も頑張るおうちゃんに、元気を、大好きな家族と共に生きるチャンスを与えてあげたい。
どうか皆様のお力ご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。



おうちゃんを救う会 一画

お兄ちゃんと▶



旺典君 東京都小金井市「外の世界の素晴らしさ」を

「私たち夫婦は迷いに迷い、まず国内で移植待機という選択をしました。この2年間におうすけなりにかなり成長しました。しかし、補助人工心臓のホースでつながれているおうすけは、日中をずっとベッドの上で過ごします。外の世界は覚えていません。(略) 外の世界のすばらしさを知らないのです」

このまま待つだけでは息子を救えない。東京都小金井市の上原旺典(おうすけ)君(3歳)のご両親・良太(37)さん、歩さん(同)は、海外での手術を決意した気持ちをこう説明している。

臓器移植法の改正(2010年)で子どもの移植が可能になったが、10歳未満の子どもの手術は極めて少ない。ドナーと出会える可能性は低いのだ。苦渋の決断だった。

人工心臓の限界

旺典君は2015年7月に小金井市内の病院で誕生した。体重2810g。母乳をよく飲み、離乳食もよく食べる元気な赤ちゃんだった。ところが生後8か月ごろか

ら咳が止まらず、風邪のような症状が続いた。翌年5月には嘔吐、食欲不振に陥った。重症急性心不全と診断され、東大病院に入院した。ここで「拡張型心筋症」と判明した。人工呼吸器を付けて1か月治療し、なんとか命を取り留めた。

内科治療のため榊原記念病院、さらに国立成育医療研究センターに転院し、小児用補助人工心臓を装着する手術を受けた。それまでのような食事制限や水分摂取の制限がなくなり、とても元気になった。体重も増えた。椅子に座ったり、おもちゃで遊んだりも出来、立って歩けるようにまで回復した。

しかし、人工心臓は血栓が出来るやすく、身体に入れるチューブ周辺から感染症になるリスクも抱えている。昨年10月にはポンプ交換の手術を受け、しのいでいるが、限界はある。

募金活動

駅頭や市民まつりに

ご両親からの訴えを聞いた知人らが、「おうすけちゃんを救う会」を結成、9月28日厚生労働省で会見を行った。目標金額は3億5000万円。歩さんは「無邪気に笑

振込先

募金のお振込先

口座名「オウチヤンオスクウカイ」

ゆうちょ銀行 (ゆうちょ銀行から)	記号 10160 番号 91847671	ゆうちょ銀行 (他金融機関から)	018支店 普通 9184767
みずほ銀行	三鷹支店 普通 1945830	三菱UFJ銀行	三鷹支店 普通 0579455
三井住友銀行	三鷹支店 普通 7448173	多摩信用金庫	武蔵野支店 普通 0165365

街頭募金には子供たちも参加



仙台での募金活動

りくくんに 心臓移植を

2015年生まれ2歳、りくくんは、特発性拡張型心筋症という難病をかかえ、家族やお友達と元気に過ごせる日々を夢見て頑張っています。海外渡航移植実現のため、命を救うためのご支援を何卒よろしくお願いいたします。



りくくんの心臓内には心室中隔が解離してできた何も機能していない空間「偽腔」があります。偽腔が破裂する恐れがある為、ペースメーカーや人工心臓を着けることができず、アメリカでの1日も早い移植手術を目指しています。

目標募金金額

1億6500万円

協力/NPO日本移植支援協会

募金のご協力をお願いいたします

募金のお振込先口座名義は「りくくん(仮)スクウカイ」

みずほ銀行	大宮支店	普通	1762712
埼玉りそな銀行	日進支店	普通	4162357
武蔵野銀行	本店営業部	普通	1249562
ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行からの振込 記号 10380	番号	83323151
	他金融機関からの振込 〇三八(ゼロサンハチ)支店	普通	8332315

振込先

璃空君 さいたま市 心室中隔乖離とも闘う

「お願いしまーす」。大人に混じってちびっ子たちが声を張り上げる。皆、ブルーの地に「りくくんを救う会」と白抜きにしたベストを着込み、首から募金箱を下げている。JR川越駅前のデッキ。通りかかる人が立ち止まってチラシを受け取り、募金をしていく。11月初旬。心臓病と闘っているさいたま市の長岡璃空(りく)君(3歳)を支援する募金活動である。

璃空君は拡張型心筋症に加え心室中隔乖離と闘っている。通常なら補助人工心臓を着装して渡航の時を待つのだが、その処置が出来ない。心室中隔の乖離し、偽腔が

あるのだ。心臓は、中隔によって全身に血液を送り出す左室と肺に血液を送り出す右室に分かれている。「何も機能していない空間、偽腔」がある事がわかりました。わかりやすく説明すると心臓の中に風船があるようなイメージです(両親より)。ここを傷つけ破裂させる恐れがあるので、人工心臓やペースメーカーをつけることが出来ない状態という。

それだけに早期の目標達成、渡航に迫られている。

「未来を下さい」お父さんの訴え

璃空君は2015年10月に誕生日、元気に育っていた。ところが昨年9月ごろから小児喘息の症状が疑われ、定期的に病院に通うようになった。2歳の誕生日の2週間後、自宅で痙攣が起き、小児科を受診したが、診療中に心臓、呼吸が止まり、埼玉県立小児医療センターに運ばれた。ここで心筋症と診断された。強心薬の点滴を続け、今年5月人工心臓装着のため東京女子医大病院に転院、ここで心臓内に心室中隔乖離があることが判明した。

3歳のお誕生日



▼璃空君はサッカーファン



水遊び▲

1日も早く「アーカンソー」へ

街頭募金は地元のJ.R大宮駅や川越駅などで展開されている。

小児病棟でお母さんの志織さん(26)と一緒に暮らすことになったが、人工心臓装着は出来ず、残された唯一の道は心臓移植手術。国内では可能性がゼロに近く、8月に米国・アーカンソー小児病院での受け入れが認められた。このため、渡航などの費用を集めるため、璃空君のお兄さん(4歳)が通う幼稚園の園児の母親らが「りくくんを救う会」をスタートさせた。10月2日に埼玉県庁で会見、父親の慧さん(31)らが「璃空は生きたいという強い気持ちを持って頑張っています。大人になる未来を下さい」などと訴え、早速、県庁前で募金を始めた。

募金目標は1億6500万円(募金額9964万円余、11月12日現在)。他の子供たちより低い金額になっている。この理由は、主に2つある。ひとつは心室中隔乖離で人工心臓を装着出来ないため、医療器具を搭載した特別機をチャーターしなくてすむこと。これまで渡航した子供たちは人工心臓を付けており、医療スタッフが乗り込んだ特別機を米国などから呼び、目的地に飛んだ。璃空君の場合は航空会社の定期便が利用出来る。もうひとつは、病院がテキサスやテネシーなどに囲まれた米国南部のアーカンソー州なので、デポジットや滞在費が安いことだという。璃空君は強心剤2種類を常時点滴で投与し、7種の薬を服用している。点滴や採血の際の痛みを避けるためCVカテーテル中心静脈(心臓に近い上下の大静脈)カテーテルを入れており、安定した薬剤の投与が出来るが、人工心臓同様に感染症のリスクは避けられない。病棟から出ることは出来ない。窓から季節の移り変わりを眺めている。サッカーが大好きな璃空君、10月に3歳の誕生日を迎え、渡航の日を待っている。

あやめちゃん 喜びの帰国 自宅へ

左室心筋緻密化障害のため米国・コロナビア大学病院で心臓移植手術を受けた神奈川県川崎市の佐々木あやめちゃん(3歳)が11月6日、帰国した。一時、埼玉医科大学国際医療センターに入院したが、同10日に退院、自宅に帰った。

支援とご協力のおかげです。重ね重ね御礼申し上げます」と感謝している。

生検でも「良好」

あやめちゃんは5日ケネディ国際空港を飛び立ち、成田空港に到着した。花柄の入った空色のトレーナーを着込み、白マスク姿。長

時間のフライトに疲れたのかベビーカーで寝ている写真が「救う会」のホームページに掲載されている。ニューヨークで術後のリハビリに取り組む中、10月に3回目の心筋検査とエコー検査を受けたが、拒絶反応はなく「良好」との診断で、帰国への許可が下りた。



夕食で大好きなお肉を食べて笑顔のあやめちゃん(自宅で)



帰国したあやめちゃん



◀心筋検査の日のあやめちゃん

ご両親「幸せです」

米国でのあやめちゃんは食欲旺盛で、10月の検査でも麻酔が覚めての第一声は「おなかすいた」。

リカバリールームに置いてあるリングジュースをごくごく飲みながらオレオをパクパク。

お母さんは

「いつもすごい勢いで飲んだり食べたりをするので看護師さんも笑っています」と記している。体力がつき、足腰も強くなった。退院した頃はわずかな段差も越えられなかったが、ジャンプや梯子登りも上手になった。2か月でぐんと成長したことになる。自宅に帰ってから家の中で元気に遊んでいるという。

ご両親は「あやめが自宅にいて一緒に生活していること、家族が同じ家の中にいることが、とても嬉しいです(略)とても幸せです」と気持ちを伝えている。



店長に求められる知識

顧客サービスⅣ

パチンコ店舗管理者実務能力検定試験

通称・P能検。エンタテインメントビジネス総合研究所が2005年から実施。対象の中心はホール店長やその候補者。筆記試験は7科目（一般常識、業界知識・法律知識・不正排除、計数管理・機械整備・設定管理、顧客サービス、経営マネジメント、マーケティング、労務管理）で構成されており、全100問が出題される。

パチンコ店は不特定多数のお客様を相手にしたサービス業です。サービス業の本質は、形のないモノを売って対価を得ることです。形がなく、目にみえないモノであるからこそ、ヒトは対価と引き替えに得られる価値を重視し、それを厳しく評価します。

店舗責任者として多くのお客様に満足、もしくは感動を与える高いサービス品質を実現するためには、自身の経験だけではなく、社会科学や心理学といった、経験を裏付けるための幅広い知識が必要です。

今回はお客様との接点に関する問題を取り上げます。12月、この時期になると人々が日本全体で慌しく動き、もちろんパチンコ業界にも大きな影響を与えます。たとえお客様が多くても、忙しいことを理由に提供するサービスが低下することは避けなければなりません。普段と異なるお客様の動きになることはわかっていますので、事前に準備を進めることが大切です。この時期にやるべきことは、店舗スタッフの基本的な行動及び言動の再確認です。

ここからは、問題を解きながら

みていきましょう。

マイクアナウンス

【問題】

マイクアナウンスをする際のポイントとして、最も適切でないものはどれか。

【選択肢】

- a：お客様が聞き取りやすくするために、滑舌をよくする。
- b：明るい雰囲気を出すために、表情も明るくする。
- c：正確に伝えるために、カウンターの原稿を置いて読み上げる。
- d：事務的な印象をさけるために、抑揚をつける。

【回答分布】

a：1・8% b：21・2%
c：41・4% d：35・6%

【正解と解説】

正解はcです。

Cのケースでは、原稿をカウン

ターに置き、下に向けて声を発している状態になります。下を向いて話すと声が小さくなってしまふ恐れがあります。また、その姿では視線をお客様と交わすこともなく与える影響も悪くなります。アナウンス中にカウンターに来たお客様に気付きにくい面からも下を向いて話すのはさげましょう。

マイクアナウンスは店側として伝えたい情報をお客様に届けるのが目的です。1日の営業において、マイクアナウンスを行う場面はたくさん存在します。例えば開店直後のアナウンスで暗く陰気な声で話した場合、お客様はどう感じるでしょう。おそらくほとんどのお客様は、不快に感じるのではないでしょう。少なからずお客様は店舗に期待し朝早くから開店を待ちわびています。そうしたお客様をお出迎えるには、元気で明るい声が相応しいでしょう。

この内容を伝えるためにはどんな言葉がふさわしいのか、強調すべきところは間違っていないか、店内BGMの調整は必要か、話す時間はどれくらいが良いのかなど事前準備が大切です。

アイコンタクト

【問題】

お客様とアイコンタクトを取るときポイントとして、最も適切ではないものはどれか。

【選択肢】

- a：話す相手に体を向けた方が良い。
- b：相手の目は、凝視しないようにする方が良い。
- c：緊張しているときは眉間にシワを入れて目を合わせた方が良い。
- d：相手が複数のときは、一人一人と目を合わせるようにする方が良い。

【回答分布】

a：0・4% b：1・5%
c：95・8% d：2・3%

【正解と解説】

正解はcです。

aは顔だけでなく、体を向けた

方が相手への礼儀としてふさわしいため適切な対応です。bは相手を凝視すると、威圧感や緊張感を与えることになります。適度に視線を外した方が相手は話しやすいため適切です。

cのように、眉間にシワを入れると、目つきがきつくなり相手に威圧感や不快感を与えてしまいます。普段と同様に、緊張しているときにも自然なアイコンタクトをした方がいいため、不適切です。dは複数人いるときには、特定の人に偏ることなく、一人一人とアイコンタクトを取った方が良いため適切です。

コールランプ対応

【問題】

お客様がコールランプをつけたときのスタッフの行動として、最も適切でないものはどれか。

【選択肢】

a：お客様に手を上げて合図を送るときは、メリハリ

をつけるため素早く上げる。

b：合図を送っているスタッフにお客様が気付くまでは、視線を向けておく。

c：お客様のもとへ向かうときは、必ず笑顔で駆けつける。

d：お客様のもとへ直ぐに駆けつけることができなときは、表情とジェスチャーで合図を送る。

【回答分布】

a：27・2% b：29・7%
c：11・4% d：31・7%

【正解と解説】

正解はcです。

コールランプを押したお客様に手を挙げて合図を送るとき、喜んで何うという気持ちや態度や姿勢で示す必要があります。aのようにメリハリをつけて手を挙げることで、その気持ちがお客様に伝わるだけではなく周りにお客様への印象も良くなります。スタッフがお客様のことに気付いている

かどうか、お客様が確実に認識するのはスタッフと目が合ったときです。そのため、bのようにお客様がスタッフに気付くまでは視線を向けておく必要があります。また、お客様をお待たせすることは良くありませんが、他の要件が重なることで直ぐに駆けつけることができないこともあります。そのようなときは、dのように表情とジェスチャーでお待ちいただく旨を知らせることは有効です。

お客様のもとに駆けつけるときには、笑顔がふさわしくない場合もあります。例えば、遊技機の故障、スタッフのミス、お待たせしたことなどによりお客様が明らかに怒りの感情を見せているときがそうです。その場合、笑顔ではなく真剣な表情で駆けつける方が望ましくcは不適切です。

インカム対応

【問題】

営業中、スタッフのインカム（無線機）の使い方として、最も適切でないものはどれか。

【選択肢】

a：営業の連携を図るためだけでなく、営業上の重点項目を喚起するためにも使用する。

b：業務連絡で使用しているため、お客様に聞こえないよう常に小声で話をする。

c：お客様とのクレーム対応時には、イヤホンを外して対応する。

d：業務に支障をきたさないよう、会話は極力短くすませる。

【回答分布】

a：9・7% b：51・1%

c：35・6% d：3・6%

【正解と解説】

正解はbです。

インカムでの会話に不信感を持つお客様もいます。インカムでの会話中にお客様と目が合った場合、お客様は自分のことを話していると思われ、誤解されることがあります。店舗情報や顧客情報は小声で話す必要がありますが、通常の業務連

絡はあえてお客様に聞こえる声量で話すことで、このようなトラブルや不信感を生まないようにすることが大切です。

インカムにまつわるトラブルは少なくありません。お客様のいらぬ誤解を生まないよう、使用時の声量だけでなく、表情や言葉遣いにも万全の注意を払って指導することが求められます。特に島内などお客様の近くでインカムを使用する際には注意が必要です。島内を巡回中にインカムで業務連絡をしている姿が遊技台のガラスに映り、お客様が自分のことを話していると思われることは少なくありません。お客様はスタッフの動きをよく見ています。

またインカムに集中していると、周りが見えなくなることもあります。お客様の接近に気付かず、店内の曲がり角や島の出入り口付近でお客様とぶつかってしまう恐れもあります。場合によってはインカムを使用する箇所を決めることも大切です。

当たり前のことが中心ですが、疎かにできないことばかりです。特に年末年始は、普段来店されないお客様が多数いらつしやるのが想定されます。実家に帰省された方が来店、あるいは初打ちのため普段は行かない遠くの店舗に遠征されるお客様もいらつしやいます。

スタッフがお客様に対応する場面は多々ありますが、一人のお客様がスタッフに対応してもらった回数、決して多くありません。場合によっては入店から退店までの間で、一度もスタッフと接する場面がないお客様もいらつしやいます。

つまりスタッフが対応したその一回が、店舗の印象を決定すると言っても過言ではありません。基本的な行動及び言動が店舗ルール通りにできていない場合、お客様に不快感を与えてしまいクレームに発展、あるいは二度と来店していただけないことも想定されます。こういった事態にならないよう事前に店舗スタッフの基本的な行動及び言動を確認し、場合によっては指導も行いましょう。

銀世界の裏

125

友達継続

文・綾小路 杏

イラスト・岩崎政志

金曜深夜のファミレス。

オレたちは毎週集まっては、だからと朝まで話をしてる。

ドリンクバーを何回おかわりしたかなんてわからないくらい。

たまにフライドポテトを追加注文して

「おおい、なんか新しいネタないかなあ」

「あー。また例のアイツから情報きたけどさあ」

「アイツなあ……半分はガセだからなあ」

オレたちが話すメインは、パチンコとパチスロで稼ぐための情報。

オレたちは総勢12人で全員が26歳前後のグループだ。

定職についているヤツはほとんどいない。

オレ自身も、日雇いでたまに金を稼ぐ程度。

メインの収入は、パチンコ&パチ

スロでまかなっている。

グループといっても、ゴト師グループとか軍団とかつて言われている組織じゃなくて、単に同じ中学の仲間や高校の仲間が集まった「仲良しグループ」なのだ。

とはいえ、稼ぐためにはゴト師に近いようなこともしたりはする。

ちなみに、さっき「例のアイツから情報」っていうのはオレが言った。

ホール従業員から設定情報きたのだ。

モラルの低い従業員ってのはどこにでもいて、小遣い稼ぎに設定情報を売っているのだ。

設定情報を買ってくれるのはいいが、「例のアイツ」は情報の精度が低く、マジネタとガセネタが半々なうえ、いろいろなグループに情報を流しているので台の取り合いになり、情報の料金以上稼げないということが多い。

なので、「例のアイツ」の情報は最後の手段だ。

それにしても、マジに最近はずげなくなつたよなあ。

ちょっと前まではパチンコのクギを見て、良いクギだつたら一日ぶん回せばなんとかなつたし、メール等でいち早くパチスロの設定情報を仕入れて、台をゲットしてぶん回すとかもあつたし、ホント稼げるネタがいろいろあつたんだよ。

それが「遊技くぎ」の問題とかで、どこのホール行つても回らなくなつたし、広告宣伝が厳格化されたとかで、設定がわかるようなヒントメールもNGになつて。

いまさら「10時開店！」なんてメールもらつても…。

たまにLINEとかで設定示唆やつてくれるホールもあるにはあるけど、争奪戦が激しいからオレたちのグループが台をゲットできる確率はほぼほぼゼロに近いものがある。

なんかネタが無いとマジにこのまま解散するしかないかもな…と思つている。

グループ内の最近の話しぶりからも、同じようなことを考えているのを感じる。

そりゃそーだろうな。

だつて、原則ノリ打ちで勝つた分をみんな山分けしているけど、その山分けするお金がどんどん少なくなつていくもんね。

そして最近、12人のうち、4人はもう来なくなつた。

なんか、定職に就いたつていう話。マジか。

でもオレは、このグループに解散してほしくない。

中学から10年近く、今までずっと一緒にいた仲間だ。親友だ。

仕事もしていないから、他に友達なんていない。オレのLINEのフレンドリストに入っているのは、ここのメンバーぐらいなんだ。

そんなある日、LINEのグループでタクヤが発言した。

「明日の定例会だけど、うちのチームでいろいろ話そう？」

新しいネタが入ればいいけど、そんなこともなさそうだし、今後のことを話そう」

タクヤは、なんとなくグループを仕切っているリーダー的存在だ。

ついに言われちゃつたなあ、とオレは思った。

みんなが「わかつた」「りよ」とレスするから、オレもとりあえず「りよーかい」と送つておく。

でもイヤだ。

打開策はないのか？「例のアイツ」のネタをやるしかないか？

オレはぐるぐる悩んでなかなか寝付けず、ようやく眠つたのは明け

方で。結局夕方まで寝てしまつていた。

そして夜。

予定通り、いつものファミレスに10人が集まつた。

これが最後の話し合いになるのか……。

軽く腹を満たし、テーブルの上でドリンクのグラスだけになると、タクヤが口を開いた。

「今日来なかつたヤツには、個別で確認をとつた。仕事があるからダメだつて。んで、今日で解散となるのは了解、と。ただ、飲みとか遊ぶときには声かけてだつて」

さすがタクヤ。

「で、本題なんだけど……」

もう将来性もないし、とりあえずパチンコで稼ぐような活動はやめて、アイツらみたいに働いた方がいいと思つてる。でも、これから一緒に遊ぶ仲間として仲良くや

「ついでにどう?」
そう言った。

「そうか、パチンコしなくても友達
は友達だよな、仲間だよな。」

「グループは解散するかもしれない
けれど、友達は継続するよな。」

「だったら問題ないな、そう思って
同意の言葉を発しようとしたとき。」

「まさに今日の夕方まで活動してい
たメンバーのユウキが「待った」を
かけた。」

「新しいネタがあるから、解散する
のはそのネタが終わった時で良い
のではないか?」と言うのだ。」

「ユウキが持ってきたネタはこうだ。」

「閉店間際にパチンコホールのパチ
スロの島が見渡せる場所に隠しカ
メラを仕掛ける。」

「それを翌日、開店して直ぐに回収
して、中のデータを分析し、いち
早く情報を仲間に伝える...という
もの。」

「こういうことには努力を惜しま
ないユウキらしく、実際に買って
きたという「隠しカメラ」も手に
持っていた。」

「黒色ですごく小さいもの。」

「裏は両面テープがついており、そ
れで固定するのだろうか?」

「この小さな隠しカメラで、充電を
一度するだけで6時間程度は録画

「できるらしい。」

「あきらめムードで沈んでいた気持
ちが、いつきにパッと明るくなった。」

「全員がユウキのネタに飛びついた。」

「そこからは解散会議あらため作戦
会議。」

「隠しカメラも手元にあることだし、
さっそくやってみようということ

「になった。」

「計画はこうだ。」

「閉店間際だとバレバレだから、20
時頃入店して、仕掛ける場所を選
定する。」

「仕掛ける場所は、例えばパチスロ
コーナーの島が見渡せる通路のイ
スやテーブルなんかが最適。」

「隠し撮りの目的は、パチスロ機の
ドアの開閉状況。」

「なぜかというところ、当日出た台はド
アを開けていけば設定を下げてい
る可能性が高く、出ていない台を
開けていけば設定を上げている可
能性が高いと考えられるからだ。」

「もちろん閉店後、全台ドアを開け
て、ホッパーに入っているメダル
の状況なんかをチェックするホー
ルもあるだろうから、そういった
店舗ではこのネタは使えない。」

「単純なネタだが、パチスロ台のド
ア開閉情報がわかれば設定の変更



裏の銀世界

が推測でき、打つ台を絞れるのだ。

しかも、隠しカメラを仕掛けられる環境があれば良いわけで、全国各地の店舗に行っても通用するネタなんじゃないだろうかと思ってしまう。

ホール内の隠し撮りが犯罪になるのかはわからないが、打つてるときに盤面を撮影してインスタに上げて問題ないわけだから、私たちの隠し撮りもそう問題になるとは思えない。

うん、これはいいぞ。

マジにうまく行って欲しい。

正直、真面目に働くよりはパチンコを打つてメシが食いたい。

いつまでもいつまでも、このグループの仲間と楽しくやっていきたい。

そして、オレとタクヤがホール内に入った。

大勢で入店すると注目を浴びる

だろうから、今回はオレとタクヤの2人でカメラを仕掛けることにした。

入店したホールには島端に通路があり、しかも休憩用のイスがいくつか設置してあって、テーブルがある箇所もあった。

パチスロコーナーが見渡せるところにもテーブルとイスもあった。

オレはタクヤとすれ違いながら、目で合図を送り、タクヤもうなずいた。

あのテーブルかイスに設置だな。

おそらく隠しカメラから見渡せるのはAタイプのパチスロ機だけになると思うが、Aタイプのパチスロ機は設定通り出てくれる可能性が高いので、今回のネタに適している。

オレは適当にホール内をうろろろして、そのイスに座った。

テーブルの上にあった情報誌を手にとるふりをしながら、テーブル

の下に素早く隠しカメラを固定。

もちろんカメラの電源は予め入れておいた。

これなら絶対にわからないはずだ。

翌日、ホール近くのショッピングセンター駐車場に集まったのは7人。仕掛けたオレが行くわけにもいかないから、ホールが開店して少し時間を空けてから他の者が隠しカメラを回収に行った。

戻ってきてすぐにパソコンに接続する。

心なしかパソコンを操作しているタクヤの手が震えているような気がする。

確かにドキドキするな。

何が映っているんだろう…

映し出されたのは、思った通りの

映像だった。

ドアを開けているのはAタイプコーナーの島端から向かって左列の手前から2台目3台目、7台目、9台目…

よし、これでAタイプコーナーのパチスロ機のドア開閉状況はわかった。

あとはナンバーランプから前日の状況を把握すれば、かなり打てる台が絞れるはずだ。

いける!!

興奮しながら、オレたちは時間差でホール内に向かった。

そしてなによりも、このグループが継続するのが嬉しかった。

この物語はフィクションです。実際の出来事を参考に書いていますが、現実に存在する人物や事件とは一切関係ありません。

参議院内閣委員会 における 議論から伺える問題点



三堀 清

みほり きよし
昭和32年 神奈川県生まれ
早稲田大学法学部卒
司法修習終了後
昭和63年 弁護士登録(第
二東京弁護士会)し、
大手企業の法律問題
を扱う法律事務所勤
務を経て
平成8年 早稲田大学大学
院修士課程終了
平成9年 三堀法律事務所
開設
現在、パチンコホー
ルを始め企業関連の
民事事件を手がける

1 ギャンブル依存対策法

本年、平成30(2018)年7月6日、ギャンブル依存対策法(ギャンブル等依存症対策基本法)が参議院本会議で可決成立した。

参議院本会議に先立って法案を審議した同院内閣委員会の会議では、和田政宗議員(自由民主党)から遊技機の射幸性の規制について、矢田わか子議員(国民民主党)から事業者の自主的な依存症対策の必要性、広告宣伝や規制及び年少者の立入禁止の実効性について、そして、田村智子議員(日本共産党)から賞品買取システムについて、問題提起や指摘がなされた。公営競技以上に

パチンコに対する疑念や批判が集中したのである。

この会議における各議員の発言や質問、政府参考人の答弁の内容から、現在のパチンコに対する世論とこれを踏まえた法規制の方向性を探ることができるものと思われる。

2 出玉規制 についての議論

この会議では、自民党の和田議員から、「…パチンコの出玉規制について…風営法の施行規則の改正によりまして、今年2月からパチンコの新たな出玉規制が行われているわけでありませうけれども、この狙いは何か…」という質問が

あった。

これに対し、政府参考人の山下史雄警察庁生活安全局長(当時)は、出玉規制の目的を「パチンコへの依存を防止し、パチンコ営業の更なる健全化を推進するため、遊技機の射幸性を抑制する必要があるところ、大当たりの出玉を含めた出玉規制の強化等を含めるとする風営適正化法施行規則等の改正を行い…」としたうえで、「パチンコへの依存防止対策につきましては、…出玉規制のみならず、現在業界において進められている依存問題を抱える人等への相談対応等を含めまして総合的に推進することが肝要であると認識しております。しっかりと取組を進めてまいります」とした。要するに、遊技機の射幸性

を抑制することで依存症になる人を出さないようにし、業界と行政が連携して相談対応等の総合的な対策を推進することで依存症になってしまった人の救済に当たるといっているのである。

これは、パチンコにおいては、公営競技とは比べものにならない程の模範的な依存症対策がとられつつあることを示すものではあるが、裏を返せば、依存症対策という観点から、将来的に遊技機の出玉性能の規制が一層強化される可能性があることを示唆するものでもある。すなわち、今回の規則改正によっても依存症の対策としては不十分であると評価された場合、「著しく射幸心をそそるおそれのある遊技機の基準」(風適法施行規則8条)等が再度改正されることもあり得るといふことである。

3 依存による 犯罪の誘発

ところで、警察庁では、犯罪統計資料作成に際して、犯行動機の種類項目に「ギャンブル依存」及び「パチンコ依存」を加えたようであるが、この内閣委員会の会議で、田村議員から、「刑法犯罪の動機がギャンブル依存である

件数、同じくパチンコ依存である件数、直近の数字でそれぞれ示してください」との質問があった。

これに対し、山下局長は、「警察庁の犯罪統計によれば、平成29年中に検挙をした刑法犯約32万件のうち、主たる被害者の犯行の動機、原因がギャンブルをするための金欲しさ等ギャンブルをすることへの欲求であるものの件数は1182件、パチンコ遊技をするための金欲しさ等パチンコ遊技をすることへの欲求であるものの件数は1388件」と回答している。

これを多いと見るか、少ないと見るかは別として、公益財団法人日本生産性本部が平成30年7月19日に発表した「レジャー白書2018」によると、平成29年中のパチンコの参加人口は900万人で、競馬等の公営競技への参加人口1390万人(宝くじ及びのサッカークジへの参加人口を除く)の64%しかないのに、パチンコを動機とする犯罪の発生件数が、公営競技を動機とする犯罪件数を上回っているという事実は、確かに問題であろう。依存症が犯罪を誘発するという観点からは、今回の規則改正による遊技機の出玉性能規制は、まだ生ぬるいという意見が出てもおかしくない。

4 景品買取システム に対する規制

また、田村議員は、パチンコには景品(賞品)買取りによる換金システムがあることが依存問題を深刻にしているとしたうえで、「…三店方式…は、経営者や従業員がパチンコ店と景品交換所で同一だったら風営法違反…」しかし、これ、通常行われている三店方式と外形的には何ら変わらない…にもかかわらず、この景品交換所が何の規制も受けていない。なぜなんですか」と、いわゆる三店(点)方式による換金システムをもっと規制すべきとしている。また、同議員は、「景品交換所は古物営業に当たらないのですか」との単刀直入な質問もしている。

これに対し、山下局長は、「…パチンコの賞品買取所につきましては、古物営業の許可を取得する必要はございません」とし、その理由として、「…古物営業法が、盗品等の売買の防止、速やかな発見等を図るため、…必要な規制等を行い、もって窃盗その他の犯罪の防止を図り、及びその被害の迅速な回復に資することを目的とする、この趣旨に鑑みますれば、窃盗等の犯罪の被害や

盗品等の処分の実態が認められないパチンコの賞品につきましては、…古物営業法の規制を及ぼす必要は認められ

ない…」とした。日常の用に供する物品に限られ、上限価額も9600円に規制されている

日常の用に供する物品に限られ、

上限価額も9600円に規制されているホールの景品

(風適法施行規則36条2項2号、3項)の

買取りと転売の過程には、

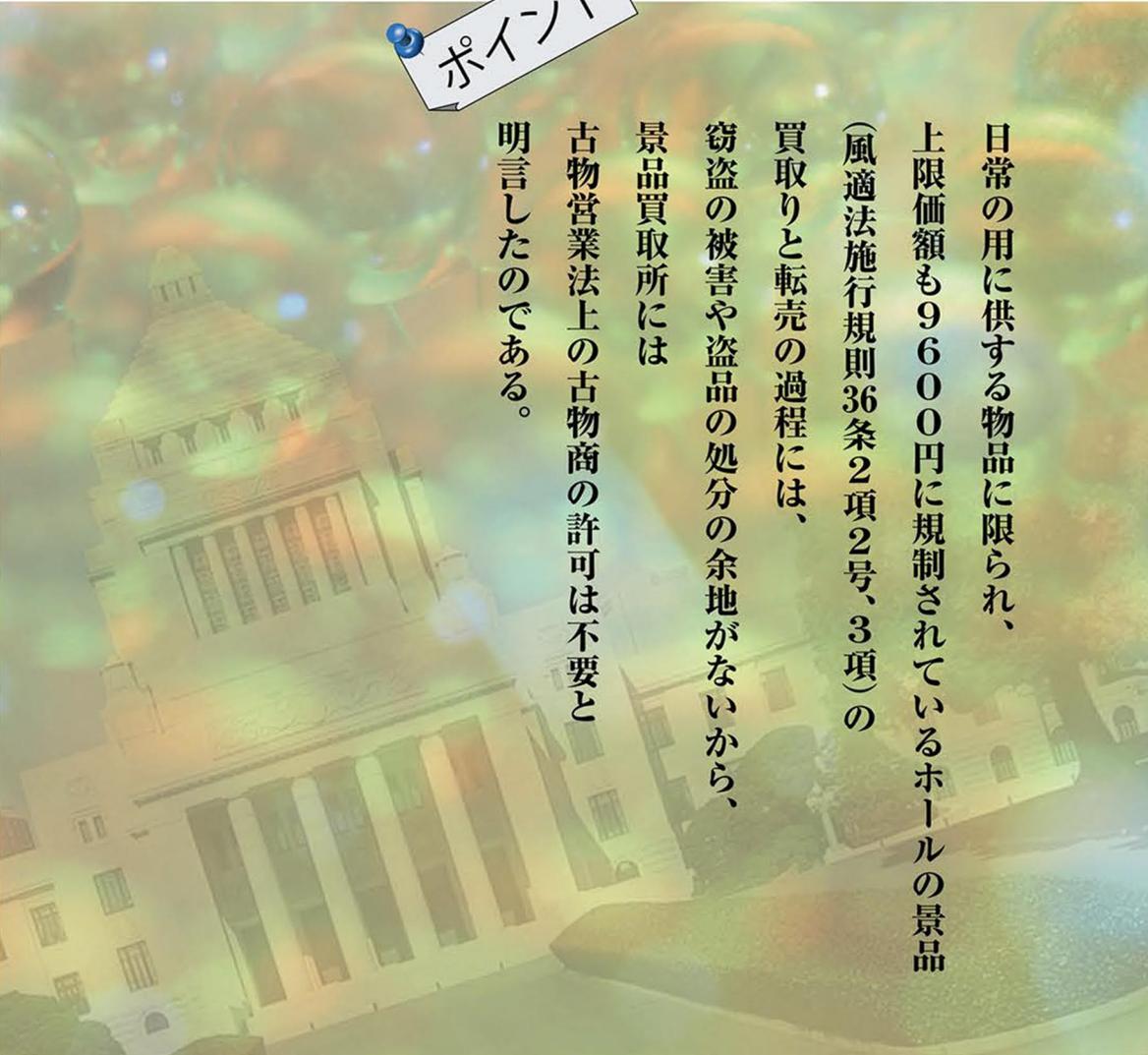
窃盗の被害や盗品の処分の余地がないから、

景品買取所には

古物営業法上の古物商の許可は不要と

明言したのである。

ポイント



ホールの景品(風適法施行規則36条2項2号、3項)の買取りと転売の過程には、窃盗の被害や盗品の処分の余地がないから、景品買取所には古物営業法上の古物商の許可は不要と明言したのである。

5 参議院内閣委員会での

議論から見えるもの

以上の参議院内閣委員会の議論を総括すると、景品買取所での換金という実態について、不明朗なグレーゾーンと見ているのに留まらず、少なくとも依存症問題という切り口からは、かかる実態がパチンコを本来の遊技からギャンブルに近いものに変質させていると見ている、と判断せざるを得ない。

国会での議論が世論を反映しているとする、警察当局としては、このような世論を背景に、ホール業者から独立性のある買取業者に対しては、古物商の許可も不要であるため、法的に規制を及ぼせないという制約があるなかで、ホール業者による景品の自家(直)買いや買い取らせ禁止違反を一層厳しく摘発して行くということにならざるを得ない、ということになるのであろう。

データでみるパチンコ業界

Yesterday, Today And Tomorrow

第137回

ネットの時代

“身近な娯楽”であり続けるために

【協力】株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

表1 ■ 余暇活動別参加人口の増減状況

参加人口(万人)	2012年	2017年	17/12増減率
ソーシャルゲームなどオンラインゲーム	1,160	1,270	9.5%
音楽会・コンサートなど	2,570	2,350	-8.6%
映画(テレビは除く)	4,090	3,420	-16.4%
パチンコ	1,110	900	-18.9%
遊園地	2,210	1,790	-19.0%
カラオケ	3,660	2,920	-20.2%
音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)	4,000	3,190	-20.3%
中央競馬	960	760	-20.8%
競艇	210	160	-23.8%
ゲームセンター、ゲームコーナー	1,860	1,340	-28.0%
麻雀	760	500	-34.2%
ボウリング	1,450	890	-38.6%

出典：公益財団法人日本生産性本部「レジャー白書」

参加人口、市場規模、他の余暇活動との比較

公益財団法人日本生産性本部の「レジャー白書」では、パチンコ・

パチスロの2017年の市場規模が20兆円の大台を割り、参加人口は前年の940万人から微減して900万人となっています。こうしたパチンコ、パチスロの減少傾向

向に対して他の余暇活動はどのように変化しているのでしょうか。今回は、参加人口、市場規模、年間活動回数、1回当たり費用のデータを他の余暇活動と比較、違いを検証してみます。

「オンラインゲーム」のみが増加

表1は2017年と5年前の2012年の参加人口の増減状況を比較した「余暇活動別参加人口の増減状況」です。パチンコは

5年間で▲18・9%と減少しています。しかし、減少しているのはパチンコだけではありません。今回取り上げた12の余暇活動のうち、増加しているのは9・5%増加した「ソーシャルゲーム」などオンラインゲーム(以下、オンラインゲーム)だけでした。最も減少幅が少ない「音楽会・コンサートなど」でも▲8・6%減、3420万人と参加人口が多い「映画鑑賞」でさえ▲16・4%のそれぞれ減少となっています。2012年からの5年間で日本の総人口

表2 ■ 余暇活動別市場規模の増減状況

市場規模(億円)	2012年	2017年	17/12増減率
オンライン・ソーシャルゲーム	7,060	12,450	76.3%
音楽会	2,440	3,900	59.8%
競艇	9,170	12,060	31.5%
遊園地・レジャーランド	6,550	7,930	21.1%
映画	1,950	2,290	17.4%
中央競馬	23,940	27,480	14.8%
音楽配信	540	570	5.6%
カラオケボックス(ルーム)	3,910	3,900	-0.3%
ゲームセンター、ゲームコーナー	4,600	4,420	-3.9%
麻雀ゲーム料	580	500	-13.8%
ボウリング場	760	630	-17.1%
CD(レンタル含む)	3,650	2,790	-23.6%
パチンコ・パチスロ	256,720	195,400	-23.9%

※参加人口・活動回数・1回当たり費用と市場規模は、余暇活動の項目が異なる。

は1%程度の減です。この数字を見れば、人口減少に伴って余暇活動の参加人口がダウンしたただけとは言えないでしょう。

市場規模の減少が激しい「パチンコ・パチスロ」

表2は「余暇活動別市場規模の増減状況」です。参加人口は余暇活動中1つの活動しか増加していません。7つの活動が増加しています。増加率の高い順に「オンラインゲ

ーム」「音楽会」「競艇」「遊園地・レジャーランド」「映画」「中央競馬」「音楽配信」となっています。特に「オンラインゲーム」は76・3%と驚異的な増加となっています。「カラオケボックス(ルーム)」「ゲームセンター」「ゲームコーナー」「ボウリング場」などは参加人口の減少ほどではないものの市場規模を縮小させています。

参考：余暇活動別年代別遊技者構成比



余暇活動へのネットの影響

表2の市場規模では、表1の参加人口の「音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)」に相

この中でも「パチンコ・パチスロ」は最も減少率が大きく▲23・9%という数字です。参加人口の▲18・9%よりもその減少率は大きく、経営環境の厳しさを物語っていると言えるでしょう。

当する項目が「音楽配信」と「CD(レンタル含む)」2つに分けられています。市場規模としては、2017年の「音楽配信」は570億円と「CD(レンタル含む)」の2790億円の2割程度でしかありません。しかし、2012年から5年間で「音楽配信」が5・6%増なのに対し、「CD(レンタル含む)」は▲23・6%も減少しています。インターネットやスマホなどの普及によって、音楽鑑賞のあり方が変わってきたことを示しています。

合わせて「オンラインゲーム」の市場規模の激増も、インターネットやスマホの急激な普及によるものと

活動回数が多い、ネット関連の余暇活動

のと言えるでしょう。娯楽のあり方も大きく変わっているのです。

次に表3「余暇活動別年間平均活動回数の増減状況」を見てみましょう。5年間で「ボウリング」が5・2回から5・7回と9・6%増加しています。また、「オンラインゲーム」も72・3回から77・9回と7・7%の増加です。参加人口と市場規模では減少していた「パチンコ」も参加回数に関しては、27・4回から29・4回と7・3%増加しています。「パチンコ」や「ボウ

ネットの時代 “身近な娯楽”であり続けるために

表3 ■ 余暇活動別年間平均活動回数の増減状況

年間平均活動回数(回)	2012年	2017年	17/12増減率
ボウリング	5.2	5.7	9.6%
ソーシャルゲームなどオンラインゲーム	72.3	77.9	7.7%
パチンコ	27.4	29.4	7.3%
ゲームセンター、ゲームコーナー	12.0	12.7	5.8%
映画(テレビは除く)	8.2	8.6	4.9%
麻雀	13.3	13.6	2.3%
遊園地	2.9	2.9	0.0%
競艇	19.3	18.8	-2.6%
音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)	60.2	58.5	-2.8%
音楽会・コンサートなど	5.3	5.1	-3.8%
カラオケ	7.8	7.1	-9.0%
中央競馬	25.3	22.8	-9.9%

表4 ■ 余暇活動別1回当たり費用の増減状況

1回当たり費用(円)	2012年	2017年	17/12増減率
音楽会・コンサートなど	3,170	4,200	32.5%
ソーシャルゲームなどオンラインゲーム	130	170	30.8%
麻雀	460	590	28.3%
ボウリング	1,870	2,210	18.2%
競艇	2,790	3,120	11.8%
遊園地	7,000	7,280	4.0%
映画(テレビは除く)	850	880	3.5%
ゲームセンター、ゲームコーナー	610	610	0.0%
中央競馬	2,720	2,580	-5.1%
音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)	170	160	-5.9%
カラオケ	1,850	1,630	-11.9%
パチンコ	3,540	2,890	-18.4%

リング」のように参加人口は減少したものの活動回数が増えた余暇活動は、活動頻度の高い熱心なファン層が市場を支えていることがうかがえます。

活動回数では、「オンラインゲーム」の活動回数が最も多く、77・9回です。ネットを利用した余暇活動なので、パチンコ店などのように活動ができる場所に行く必要がなく、自宅や通学、通勤の途中でも楽しめることで活動回数を増やしています。次の「音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)」も

自宅や外出先でも楽しめる余暇活動であり、年間活動回数は58・5回です。「パチンコ」は「音楽鑑賞」のほぼ半分の29・4回となっています。

1回当たり費用が減少した、パチンコ

表4は「余暇活動別1回当たり費用の増減状況」です。「音楽会・コンサートなど」が5年間で32・5%も増加し、2017年には1回当たり4200円になっています。「オンラインゲーム」も30・8%増

し営業が普及したことなどが費用の減少につながったのではないかと考えられます。

お客様像を思い描く

「パチンコ」をはじめ、店舗や特定の場所を訪れて楽しむ余暇活動の参加人口が減少していることが明らかです。対して、「オンラインゲーム」は参加人口が増加し、参加頻度も増加しています。ネットを利用してサービスを提供するということで、1回当たりの費用を抑

加しました。しかし、1回当たりの費用は増加したとはいえ、170円と極めて少額です。ネットによるサービスだからこそ、1回当たりの費用が低額で済み、だからこそ活動回数も増えると言えます。

「パチンコ」は2012年に3540円でしたが、2017年には2890円と▲18・4%も減少しています。1円パチンコなどの低貸

えられ、しかも場所を選ばずに遊べます。ポケットやカバンに入っているスマホを利用して遊ぶのですから、非常に身近な余暇活動だと言えるでしょう。さらに、ネットを利用した余暇活動としては、「有料動画配信サービス」や「電子出版」があり、これらの市場規模も急速に伸びています。ゲームセンターで人気のあるクレーンゲームもネットを活用して、スマホで遊べるようになっていきます。このようなネットの時代に、パチンコ店は身近な娯楽であり続けるようにしなければなりません。パチンコ店に来店してくださるお客様はどのような方なのか。仕事帰りに寄っていき方や昼間、時間をかけて楽しむシニアの方々と客層は二分化してきています。どの層に焦点を絞るのか、双方に満足してもらえる営業方針を取るのか。そうした経営戦略を構築していくうえで活動回数や1回当たり費用などのデータは、お客様像を思い描く際参考にされると考えられます。これからは様々な数字を分析したうえでの経営が求められる時代と言えましょう。

KiK NEWS お知らせ

立入検査の種類

「機構の検査の人が来たので確認したいのですが」。ホールの責任者の方から機構事務局に電話が入る。しかし、機構はその日その地域では検査を実施していない。「当方の検査ではありません。多分、組合の検査だと思えますが」。こうしたやり取りが連日のようにある。

誓約書との関連で説明すると、まず誓約書は下記の4種類がある。

- ① 全日遊連傘下の各都府県方面遊技業協同組合に所属している法人用
- ② 同個人用
- ③ 組合に所属していない非組合員ホールの法人用
- ④ 同個人用

①②は、遊技産業健全化推進機構、全日遊連、各都府県方面遊協、③④は遊技産業健全化推進機構の立入検査受け入れを了承したことになる。

①②の組合員ホールの場合は、誓約書にサインすれば、機構、全日遊連、各都府県方面遊協の3つの団体に誓約したことになる。

もちろん、この他にも行政当局の立入検査があることは言うまでもない。

結果として①②では計4種類、③④では2種類の検査をそれぞれ受け入れることになる。

こうした仕組みを理解頂き、立入検査の際にはどこの検査かを確認の上、それぞれの組織に問い合わせをして下さるようお願い致します。

機構事務局の連絡先

電話番号 **03-3518-2062**
FAX番号 **03-3518-2063**

編集後記

わが機構の大久保理事が、詩集を上梓された。「帷子耀(かたびらあき習作集成)思潮社」。美しい凝りまくった装丁の詩集で、表紙はレーザーによる彫り文字、小口は三方紫という贅沢さ。事務局に文学の香り 永年、業界の健全化に尽力されてきた同氏の、「伝説の少年詩人」という、もうひとつの顔に、あらためて驚かざるを得なかった。

ネット販売のアマゾンで、発売早々に異変が起き、倍近い価格で中古出品される人気となった。「どこまで跳ね上がるのだろうか」。ある事務局員は、利殖になると思ったか、「もう一冊買っておこうかな」。文学的な環境と縁遠かった事務局にも、一冊の詩集が活気をもたらしている。

(M)

オーストリアの裁判所がスロットに大金をつぎ込んだ男性を「ギャンブル依存症」と断定、マシンの製造・設置会社に賠償金の支払いを命じる判決を出した。AFPが伝えた。賠償金は250万ユーロ(約3億2000万円)。男性は2002年から10年以上にわたりウィーンでスロットマシンに200万ユーロ(同2億5000万円)を遣ったという。

依存症「賭け金は無効」 判決では依存症で男性は「身体が奪われている」ので、賭け金は無効とした。敗訴したカジノゲームメーカーは判決を不服として上訴すると伝えている。依存症とは何か。精神科医でも判定が難しいと言われているが、これから国内でもこうした裁判が起きるのだろうか？

(T)

一人暮らしをしている大学3年の息子からお金のヘルプがあった。理由は就職活動が始まるし、TOEICも受けた。親にウソついて：：：うることだった。自分と違って真面目な面もある息子だから、何も言わずに送金した。私が若い頃、ギャンブルに明け暮れ、毎週のように実家に「金送れ」と連絡した実績のあることを息子はもちろん知っている。2か月後、息子から「白状すると：：：と言われた。実は女の子と遊んだりしてお金を使ってしまった：：：とのことであった。親にウソついてお金を出させたことは自分と同じで、納得できるし、ホッとした？ものの、理由がギャンブルで無かったことはちょっと残念な気がした。

(H)

おかしいと思ったら すぐここへ <http://www.suishinkikou.or.jp/>

不正排除に 全力

遊技機も 計数機も



第三者機関

遊技産業健全化推進機構

21世紀 パチンコ・パチスロは変わります



おかしいと思ったらすぐご一報を
<http://www.suishinkikou.or.jp>

遊技産業健全化推進機構

Organization for
the Sound Development of
the Pachinko & Pachislot Industry